



2010年2月25日(木)

マーケット情報

ベトナム株式市場:

25日のベトナム株式市場では、VN指数が小幅上昇したがVH指数は小幅下落となった。中央銀行が基準金利8%を3月目に維持すると発表で一時VN指数は500ポイント突破した。一方、インフレ増加率も高水準であったため、投資家の売りが強まった。結局、VN指数は+0.4ポイント(+0.08%)の494.99ポイントまで上昇幅が縮小。ハノイ市場のVH指数は-0.45ポイント(-0.28%)の162.32ポイント。

個別では、サイゴン証券(SSI)が+0.6%、サコムバンク(STB)が-1.3%と金融株はまちまち。ソダ工業団地・都市投資開発(SJS)が-1.97%、イントレスコ不動産(ITC)が-1.7%と建設株が反落。昨日有償増資の権利落ち日を発表したTS4がストップ高。バオベト保険(BVH)も+4.9%。

トピックス

○中央銀行:基準金利8%を維持

ベトナム中央銀行が25日に3月の政策金利である基準金利を8%で維持すると発表した。この基準金利は2009年12月から4カ月連続して変わらず。テト前後の物価増加の圧力もあったが、経済回復のため金利はしばらくは引き上げない方針と思われる。一方、市中銀行の預金金利・貸出金利が150%のルール(基準金利×150%)の上限まで設定できるで預金・貸出成長率が悪くなっている。今後、中央銀行の法定準備率引き下げなどがあれば資金流動性は改善される。一方、インフレ抑制のため、基準金利の引き上げ可能性も十分あるが、3月のCPIの発表後に決定されると思われる。

○2月のCPIは前月比+1.98%

物価については、週初に最大都市のホーチミン市が2月の消費者物価指数(CPI)は前月比+1.68%と発表。今日、全国の2月(10年1月15日~2月10日のデータ)CPIが前月比+1.98%(前年同期比+8.46%)と発表された。旧正月前後の、物価上昇に歯止めがかからない。今月のCPIの内訳は、CPI計算バスケットの40%を占める食品が+3.09%と上昇した。飲料、タバコも+2.27%、その他商品項目も+2.52%と上昇が大きかった。衣類、シューズなどは+1.39%、ガソリン値上げのため、交通・通信費が+1.45%と前月マイナス0.11%から上昇幅が大きくなった。建材、家具も前月比1.75%増加した。

市場への影響: 海外市場ではユーロ圏の金融不安から、株式の下げが加速、これにベトナム株も影響を受けた。テト明けに小幅上昇したが、国内投資家は売りを行先された。一方、外国人投資家はこの2カ月連続で買い越し、中長期の期待ができるVN経済に投資している。3月のインフレと貿易赤字(2月に減少した)が抑制できれば、市場の上昇につながると思われる。

本日の注目発表

□カレンダー

権利落ち

- 2/25 VNM普通配当1000ドン/株、支払予定日:3/26
SZL 無償増資1:1、発行予定日:4/8
普通配当1000ドン/株、支払予定日:3/22
DIC 普通配当1500ドン/株、支払予定日:3/31
- 2/26 VIS 無償増資2:1、発行予定日:4/8
有償増資2:1(販売価格:1万ドン)、発行予定日:6/14
DHC普通配当400ドン/株、支払予定日:3/30
SMC普通配当800ドン/株、支払予定日:3/16
- 3/2 DDM 普通配当500ドン/株、支払予定日:3/29
- 3/3 TS4 普通配当1000ドン/株、支払予定日:4/5
有償増資3:1(販売価格:2万ドン)、発行予定日:5月

□上場関連

- 3/2 南部運輸倉庫(STG) HOSE新規上場
上場株数:835万1857株、参考価格:2万ドン、初日±20%
- 3/19 クオンテュアンイディコ(CTI) HOSE新規上場
上場株数:1500万株、参考価格:2.2万ドン、初日±20%
- 3/26 ティエンロングループ(TLG) HOSE新規上場
上場株数:1550万株、参考価格:4万ドン、初日±20%

□対VND為替レート

(出典:ベトナム銀行)

通貨	TTB	TTM	TTS	通貨	TTB	TTM	TTS
AUD	16,855	16,956	17,251	JPY	210	212	217
EUR	25,610	25,687	26,081	SGD	13,402	13,497	13,704
GBP	29,051	29,256	29,704	THB	568	568	594
HKD	2,437	2,454	2,491	USD	18,800	18,800	19,100

□内部者等株式買取・売却発表

- PET:2/23、ベストフーズ(株)の30%株式をPangasari Utama Inte'l(PUS)から買い入れ、保有株数を80%に引き上げた。
- DHC:2/10まで、役員が30万7840株を買い入れ、保有株数を100万株(10%)に引き上げた。
- TMS:サイゴン証券(SSI)が8万8799株を買い入れ、保有株数を81万7804株(6.19%)に引き上げた。
- SD5:ベトナム投資ファンド(VFM)が5万2100株を買い入れ、保有株数を185万589株(22.82%)に引き上げた。
- NTL:09/11/16~10/2/16、役員夫人が16万8870株を売却、保有株数を762株に引き下げた。
- TRI:副会長が12万株を売却する予定。
- CSM:2/26~7/31、副社長が2万7000株を売却、保有株数を5万3245株に引き下げる予定。
- TSC:会長が1万5000株を買い入れる予定。
- DRC:役員夫人が3万株を売却する予定。
- HCM:副社長が7万4000株を売却する予定。

□上場企業関連ニュース・発表

- TDH:2010年、売上が7092億ドン(33.8億円)、純利益が2980億ドン(14.2億円)を見込む。また、転換社債5000億ドン(23.8億円)を発行する予定。

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

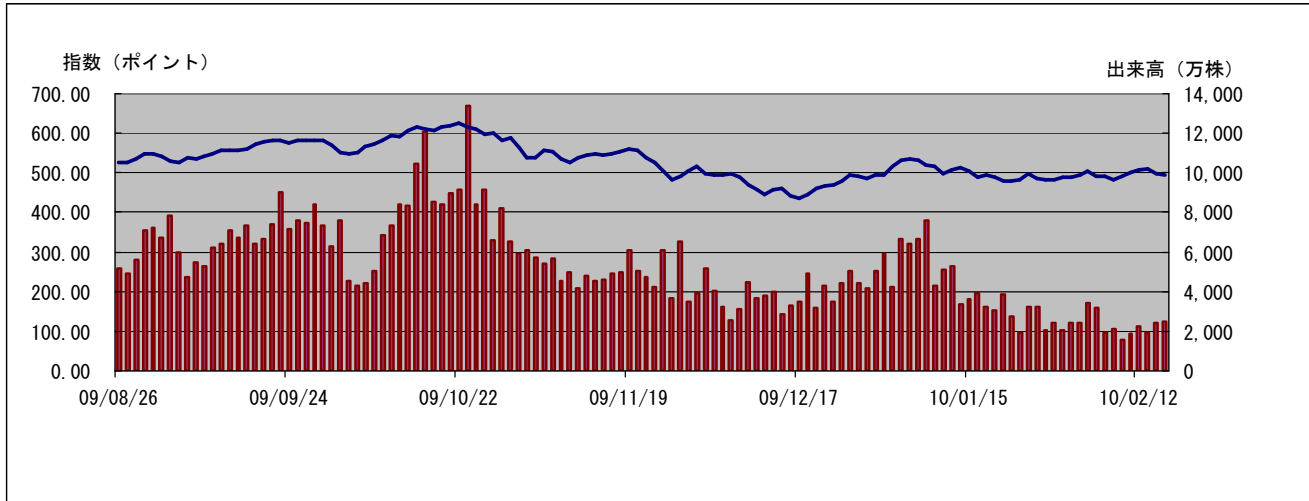
外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式への投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10%(最低手数料800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。



□ VN 指数

VN 指数	494.99	前日比	+0.40 (+0.08%)
全出来高 (万株)	2,838	値上り銘柄数	84
売買代金 (百万 VND)	1,250,866	値下り銘柄数	64

□ VN 指数チャート(日足6ヶ月) ※チャート上の出来高はプットスルー分を含んでおりません。



□ HOSE 値上り・値下り上位5銘柄

値上り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
BVH	バオベトグループ	42.9	+4.89	13,860
TS4	第4水産	34.6	+4.85	9,175
DXV	ダナンセメント物資建設	14.0	+4.48	5,655
CTD	コテック建設	123.0	+4.24	32,925
TAC	トゥオンアン植物油	29.8	+4.20	27,902

値下り上位5銘柄				
コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SZL	ソナデジ・ロンタイン	38.8	-48.27	15
SAV	サビメックス輸出入	38.0	-5.00	73
APC	アンフー食品照射	28.8	-4.95	5,853
ACL	クーロンフィッシュ	29.8	-4.79	5,581
ST8	シウタイン	33.4	-4.57	527

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

□ HOSE 売買代金上位5銘柄

コード	銘柄名	終値	前日比	売買代金
SSI	サイゴン証券	85.5	+0.59	122,620
STB	サコムバンク	23.2	-4.57	52,658
VNM	ベトナム乳業 (ビナミルク)	88.0	+0.57	52,083
ITC	イントレスコ不動産	86.5	-1.70	45,432
HAG	ホアン・イン・ザー・ライ	79.5	+0.63	41,574

※終値は1千 VND、前日比は%、売買代金は百万 VND

オリエント証券株式会社【関東財務局長(金商)第54号】

加入協会 日本証券業協会 主な事業 金融商品取引業

外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。ベトナム株式へのご投資には、基本取扱手数料(約定代金×2.10% (最低手数料 800,000ドン)) (税込)が必要です。外国株式の売買にあたり、円貨と外貨を交換する場合には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。